

授業科目 急性期看護学

【担当教員名】 目黒 優子、手島 美子		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
◎		○		○	
【概要・一般目標：GI0】 急性の状態にある人々の特徴を理解し、それに対する急性期看護の特徴を習得する。 クリティカルケアを必要とする患者と看護の特徴を理解し、クリティカルケア看護活動や基本的看護技術とそれらに伴う倫理的課題を理解する。 急性期に特有な看護活動と急性の疾患障害にある人々の看護の実際を理解する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 急性期看護の対象を理解する。 急性期看護の要点を理解する。 急性期にある人々の身体的心理的特徴と看護活動を理解する。 急性期疾患障害のある人々の看護の実際を理解する。 クリティカルケアの考え方と患者家族の特徴を理解できる。 クリティカルケアの看護活動と基本的看護技術を理解できる。 周手術期看護の特徴を理解できる。 周手術期における術前・術中・術後の患者家族の理解と、回復過程に応じた援助法を理解できる。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	急性期看護の概念と急性期にある対象者の身体的特徴			1. 2. 3. 4	講義、担当：目黒 優子
2. 3	急性期にある対象者の心理・社会的特徴と家族看護の実際			1. 2. 3. 4	講義、担当：手島 美子
4. 5	クリティカルケア看護の概念			5. 6	講義、担当：目黒 優子 他
6. 7	急性期にある対象者に必要な看護技術 1			6	講義、担当：目黒 優子 他
8. 9	急性期にある対象者に必要な看護技術 2			6	講義、担当：目黒 優子 他
10. 11	急性期の呼吸・循環障害のある患者の看護			4	講義、担当：目黒 優子 他
12. 13. 14	周手術期看護の特徴 術前・術中・術後の看護			7. 8	講義、担当：目黒 優子 他
15	心肺蘇生法			6	講義、担当：目黒 優子 他
16	まとめ				担当：目黒 優子
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		急性期看護論	池松裕子 他	ヌーベル	2012・2,400円＋税
参考書		クリティカルケア看護学	池松裕子	ヌーベル広川	
その他の資料					
【評価方法】 定期試験：70%、レポート：30%			【履修上の留意点】		